

報道機関各位

文化財課 文化財係

タイトル 赤穂市立有年考古館企画展の開催について

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

行事・事業名	有年考古館企画展「有年の文化活動と松岡家」を開催します。
日時	令和7年10月22日（水）～令和8年2月2日（月）
場所・住所	有年考古館・一階展示室
趣旨・目的（PRしたいこと） このたび有年考古館では、企画展「有年の文化活動と松岡家」を開催します。 令和7（2025）年は、有年考古館を創設した松岡秀夫氏の没後40年、松岡秀夫氏と兄・與之助氏が院長を務めた松岡病院（松岡医院）の創設100年の節目の年です。 これを記念して、松岡病院を拠点に赤穂市有年地域の生活向上のために精力的に活動を行った松岡與之助と、有年考古館を設立し赤穂郡を中心とした遺跡の発掘調査や保護活動に尽力した松岡秀夫の兄弟に焦点をあて2人の活動についての展示を行います。	
問い合わせ先	部課係名：教育委員会文化財課文化財係 担当者名：山中・森田 電話：0791-43-6962 内線（2326） FAX：0791-43-6895

○添付資料（有） ○ホームページへの掲載（無） ○議会報告（無）

有年考古館 企画展「有年の文化活動と松岡家」開催要項

1 展示名

企画展「有年の文化活動と松岡家」

2 会 期

令和7年10月22日(水)～令和8年2月2日(月)

3 趣 旨

令和7(2025)年は有年考古館設立者である松岡秀夫没後40年、秀夫やその実兄である與之助がかつて院長を務めていた松岡病院の創設100周年の節目の年である。

これを記念して本展では、松岡病院を拠点に有年地域の生活向上のために精力的に活動を行った松岡與之助と、有年考古館を設立し赤穂郡を中心とした遺跡の発掘調査や保護活動に尽力した松岡秀夫の兄弟に焦点をあて2人の活動についての展示を行う。

4 入館料及び観覧料

無料

5 会 場

赤穂市立有年考古館1階展示室

6 展示資料

松岡病院関連資料 (病院カルテ、古写真 等)

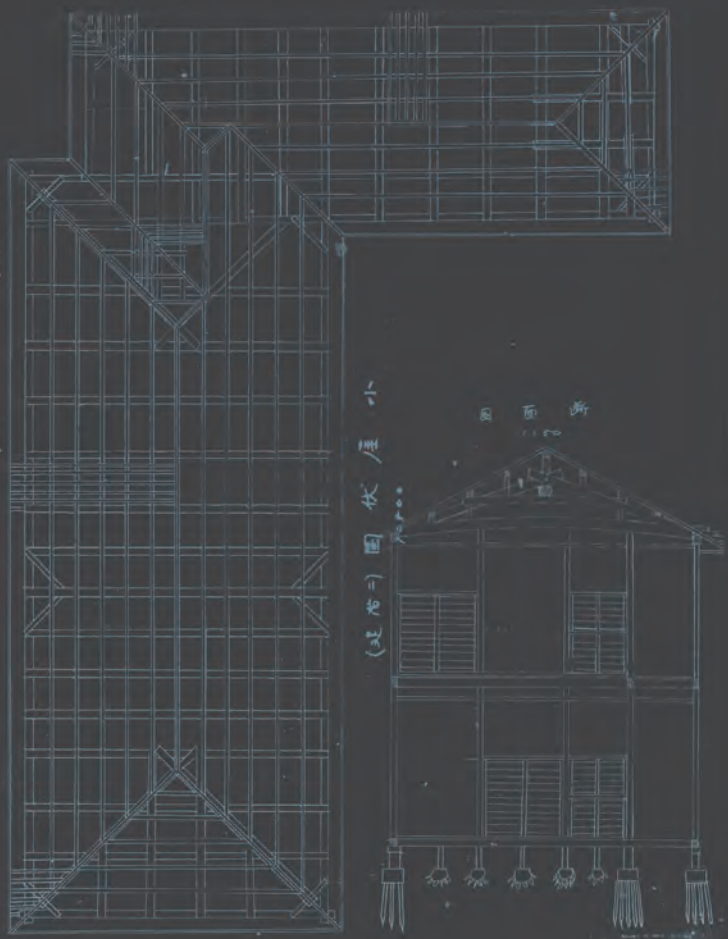
松岡與之助出版物 (雑誌『郷土研究』等)

松岡秀夫発掘資料 (西野山3号墳出土三角縁神獸鏡 等)外 計約80点

7 印刷物・広告等

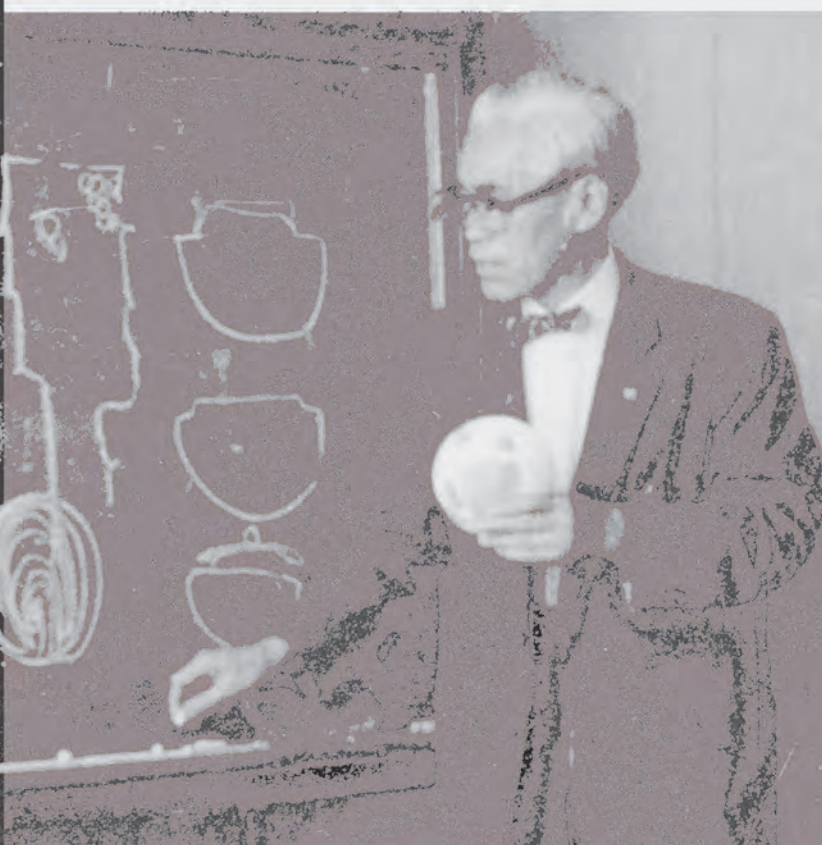
広報あこう、ポスター、チラシ、インターネット、Web サイト「赤穂市立有年考古館」
(<http://www.ako-hyg.ed.jp/bunkazai/unekokokan/>)

令和7年度企画展 松岡秀夫没後40年・松岡病院創設100年記念展



うね
有年の
文化活動と
松岡家

まつおか け



会期：令和7年10月22日（水）～令和8年2月2日（月）

「有年の文化活動と松岡家」

有年考古館は1950年10月に設立された兵庫県で2番目に古い考古系博物館であり、その創設には松岡^{よのすけ}與之助・^{ひでお}秀夫の兄弟が大きく関わっています。

当企画展では、與之助・秀夫兄弟に関する資料を展示します。

松岡與之助（1888～1932）は京都帝国大学で学び、医学博士の学位を得たあと地元・有年に帰郷し、1925年には松岡医院（のちの松岡病院）を開設しました。

医師として働く傍ら自らが中心となり、有年地域の郷土や歴史を地元の人々と共に研究し、地元の人々の生活向上に努めました。

このような活動は弟・秀夫（1904～1985）にも大きな影響を与えました。



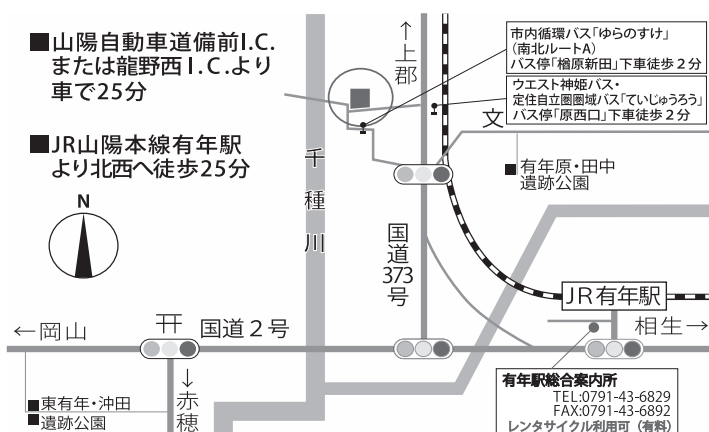
↑松岡病院（上空から）



↑若き日の松岡與之助（前列中央）と松岡秀夫（前列右）

兄・與之助が病死した後、松岡病院の院長となった秀夫は兄が取り組んでいた有年での文化活動も引き継ぎました。また秀夫は、開発によって遺跡が破壊される様を目撃したことをきっかけに財団法人有年考古館を開設し遺跡や文化財保護の活動も行いました。

2025年は松岡秀夫没後40年・松岡病院創設100周年の節目を迎える年です。この機会に、與之助・秀夫兄弟のあゆみをどうぞご覧ください。



赤穂市立有年考古館

〒678-1181 兵庫県赤穂市有年榎原1164番地 1

TEL・FAX 0791-49-3488

入館無料

■休館日 ■ 火曜日 ※火曜日が祝日と重なる場合は次の平日
年末年始（12月28日～1月4日）

■開館時間 ■ 午前10時～午後4時（入館は15:30まで）

■Webサイト ■ 「赤穂市立有年考古館」で検索！

表面写真：松岡病院設計図（左上）

西野山3号墳出土三角縁神獸鏡（右上）

松岡病院にて講演する松岡秀夫（下）